

愛大100人論文 ON LINE

集まらないからむしろ集まろう！！

四国国立5大学の研究者・大学院生が「4つの質問の回答」と「関連する写真や図」を登録し、他の研究者・大学院生や、コメント参加者（教職員・学生・企業等どなたでもOK）が助言や質問をコメントしていく、オンライン交流の場です。分野を超えて研究者と交流することで、研究に関する新たな発見や解決の糸口が掴めたり、研究仲間が見つかったりするかもしれません。コロナ禍の中で集まらないからこそ、オンラインで交流してみませんか？

こんな方はぜひご参加ください！

この課題を解決する技術・アイデアを持っている方はいないかな？

コロナの影響で研究や授業が思うようにできない。（または）意外とこんないいことがあった。他の先生はどうしてるか聞きたいな。

自分の研究についていろいろな方の意見を聞きたいな。研究仲間が欲しいな。

大学の先生ってどんな研究をしているのかな？



匿名で4つの質問の回答（各120文字程度）と「関連する写真や図」をWeb登録するだけ。質問に回答せず、コメント参加者としての登録もOK！！

【4つの質問】

1. 私の研究はこんな感じです。
2. こんなこと知りたい、教えてください。
3. こんなことなら私に聞いてください。
4. コロナ禍における研究の進め方について、こんなことを感じています。（工夫・提案・悩みなど自由に）

Flow

参加の流れ

研究者として
(教員・大学院生)

×

コメント参加者として
(どなたでもOK)

オンライン登録
R2 11/16~12/31

オンライン登録
R2 11/16~R3 2/28

4つの質問の回答と関連する写真や図を登録します。

研究者の回答を閲覧したい、コメントしたい、連絡を取りたい方は、連絡先等を登録します。



登録はこちらから！(R2 11/2公開)
<http://100ronbun.office.ehime-u.ac.jp/>

参加者専用Webサイトで交流！
R3 1/14~2/28

STEP 1の研究者の回答が閲覧できるようになります。
内容について、研究者とコメント参加者で自由に意見交換します。
参加者専用webサイトは、登録したメールアドレスにお知らせします。

希望者同士で直接交流！

Web上での交流にとどまらず、個人的に連絡を取りたい相手が見つかった場合、相手が了承すれば、連絡先を交換することも可能です。

STEP 1

STEP 2

STEP 3



本企画は、京大100人論文を参考にしたものです。

主催側がいうのもなんですが、一研究者としてはっきりいって異様におもしろいです、この企画(笑)。むき出しの研究テーマに触れるというか、知恵や仲間を求めている！という心が伝わるのが心地よいのかもしれませんが。
リスクはゼロ、可能性は無限大。

宮野公樹准教授
(京都大学学際融合教育研究推進センター)
100人論文の発案者